

Magical Girl Lyrical Nanoha x Puella Magi Madoka Magica



Mado Nanao CROSSOVER 7.0

Presented by Mogaan



高町なのはは
危険な存在だ



彼女は君たちの
魔力を養分にして
魔女化を
促そうとしている









1147





浄化……？

なにを……

はあ……はあ……

やっと……
止まってくれた……ね



のはは

痛みたつて
完全に消しちゃえ
るんだから

やえ



痛みを
感じないなんて……

そんな
悲しいこと
言わないで

体の痛みは
消せたって

こんなにも心が
傷ついて
ポロポロになって
痛みを感じて
ないわけない

あんたに何が
わかるってのよ…

わからないよ！

全然…
わからない！！

でもどんなに
辛くても…
悲しくても

その痛みを
なかつたことになんて
しちゃいけない

それはすごく
苦しいことだけど


それでも




人の痛みを知っている
さやかさんならきつと



誰よりも人に
優しくできるんだから



だから…



なのはちゃん!!



マリーさん

どうですか？



基本構造については
大体解析できました

フェイトさん達が
データを持ち帰って
くれたお陰です



とわかっては
表面的なところ
だけでもいい

核となる部分の
解析は管理局の
技術をもってしても
難しいです



簡単に言うとな
圧縮した魔力素の
入れ物みたいな
ものです



ただ非常に高い
技術で作られては
います構造自体は
シンプルです




圧縮した魔力を込めた弾丸を
デバイスに装填することで
一時的に魔力を
増大させるっていう
かなりピーキーな
アイテムなんですけど



面白いですよ


出自も次元も
全然違うはずなのに...



構造がそっくり
なんです



このふたつ

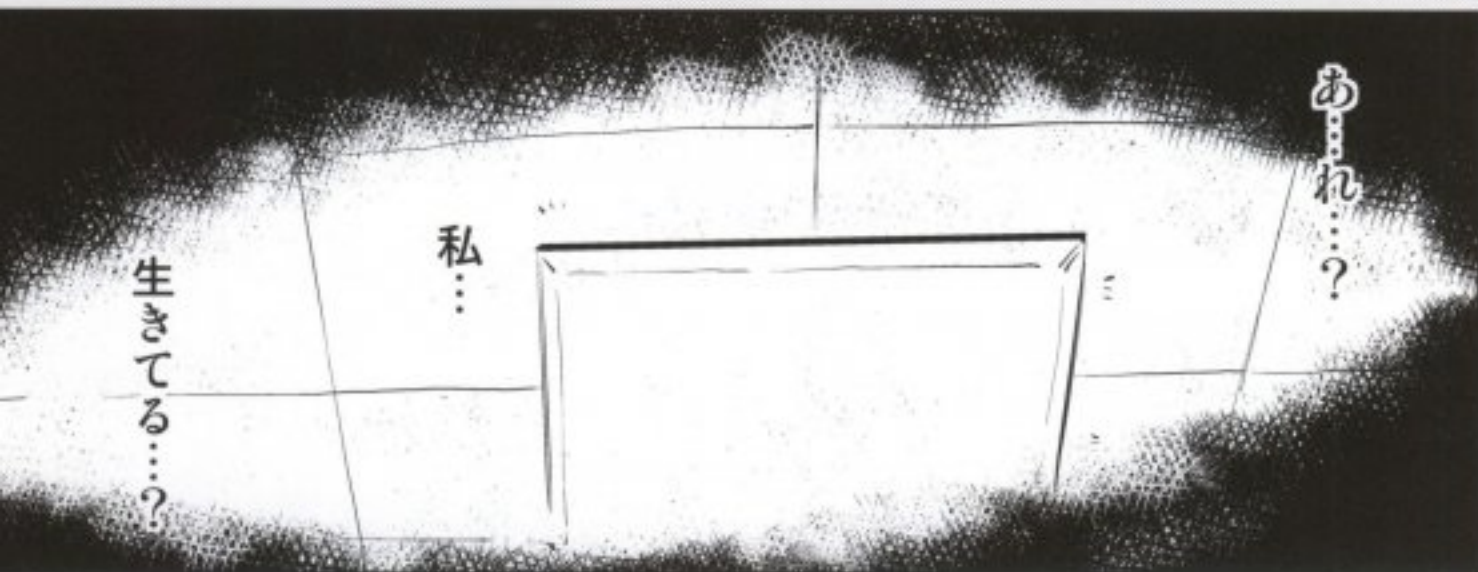


ひと通り資料
送るので
また何かお手伝い
できることが
あったら…

ああの…

ひとつ

お願いしても
いいですか？





服汚れてたから洗濯してるわ

私のおさげ



安心して

私の部屋よ



そうか私
気を失つて...



美樹さんは?!

ママさん!
なのはちゃん
目が覚めたって?!



無事よ

あなたのお陰でね



ありがとう

へ?

えっと
その...

ほら
さやかちゃん

ポ



美樹さん
ですよね？



傷治して
くれたの



お礼を言われる
筋合いなんか…



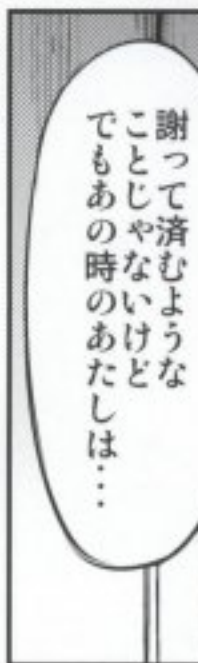
そもそもその傷
つけたのあたしだし

いやいやいや!!



そのこと
なんだけど—

あんなに
穢れがたまつた
状態じゃ
無理もないです



謝って済むような
ことじゃないけど
でもあの時のあたしは…

取り返しの
付かないことを
したと思ってる



一体あなたは
何をどこまで
知ってるの？

魔法少女が
魔法になるって
一体どういう…



まさか

知らなかったん
ですか？

知らな
かったって…！

だってキュウベえと
契約したはずじゃ
その時に…

キュウベえは
そんなこと
言ってなかったわ



そんな…

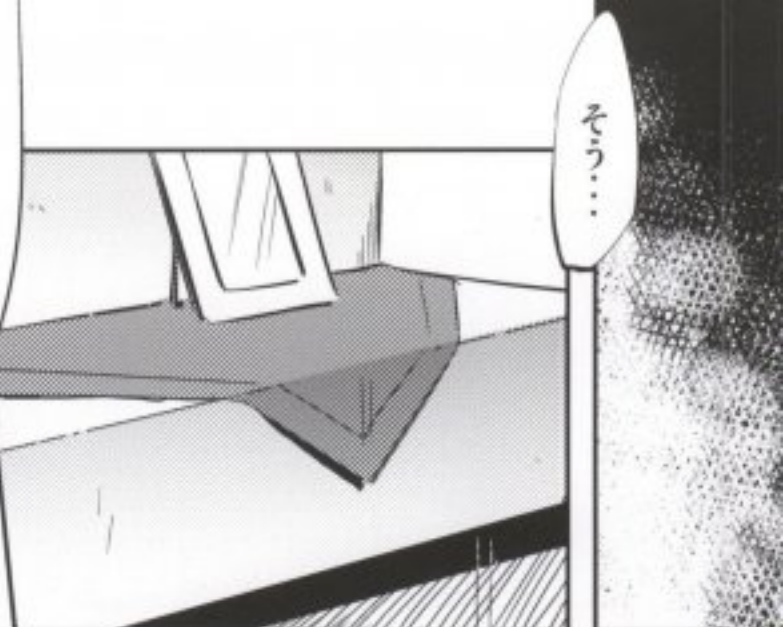
あなたの
世界のことも
気になってるの

知ってること
話してくれ
ないかしら

わかりました



魔法少女が魔女に……
本当なのね……



そう……



もしキュウベエが
言ったことが
本当なら絶対に
なんとかしなくちゃ



はい
でも、そこで生まれた
エネルギーの運用に
私の世界がどこまで
関わっているかは
わかりません



こんなことなら
いつぞ——



マミさん……



どんなに希望を
紡いでも
最後には呪いを
撒き散らす
存在になる

それじゃ
私たちは今まで
私たちが今まで
なつてきたのに
戦ってきただけ
かしたらね

全てを
投げ出したくなる
お気持ちちはわかります

でも

たとえ今ここで
私たちが
いなくなっても

ワルブルギスの夜は
この世界に現れ
猛威を奮います

止められるのは
私たちがしかいません

だから
覚悟を持って
ほしいんです

覚悟って何よ…

私たちは
これまでだって
命をかけて…

違います

命をかける
覚悟じゃなく

勝って

生き残る覚悟です



戦場ではほんの
少しの油断が
命取りになります

敗北が魔女化を
意味するならば
あなた達は決して
倒れてはいけません

だからこそ
“死なない覚悟”が
必要なんです

這いつくばってでも
生にしがみついて
ください



みんなの力を
合わせれば
きっと勝てます



あなた達を
絶望させたり
しない

その為に
私は来たんです





それから
私たちは同じ
時を過ごし

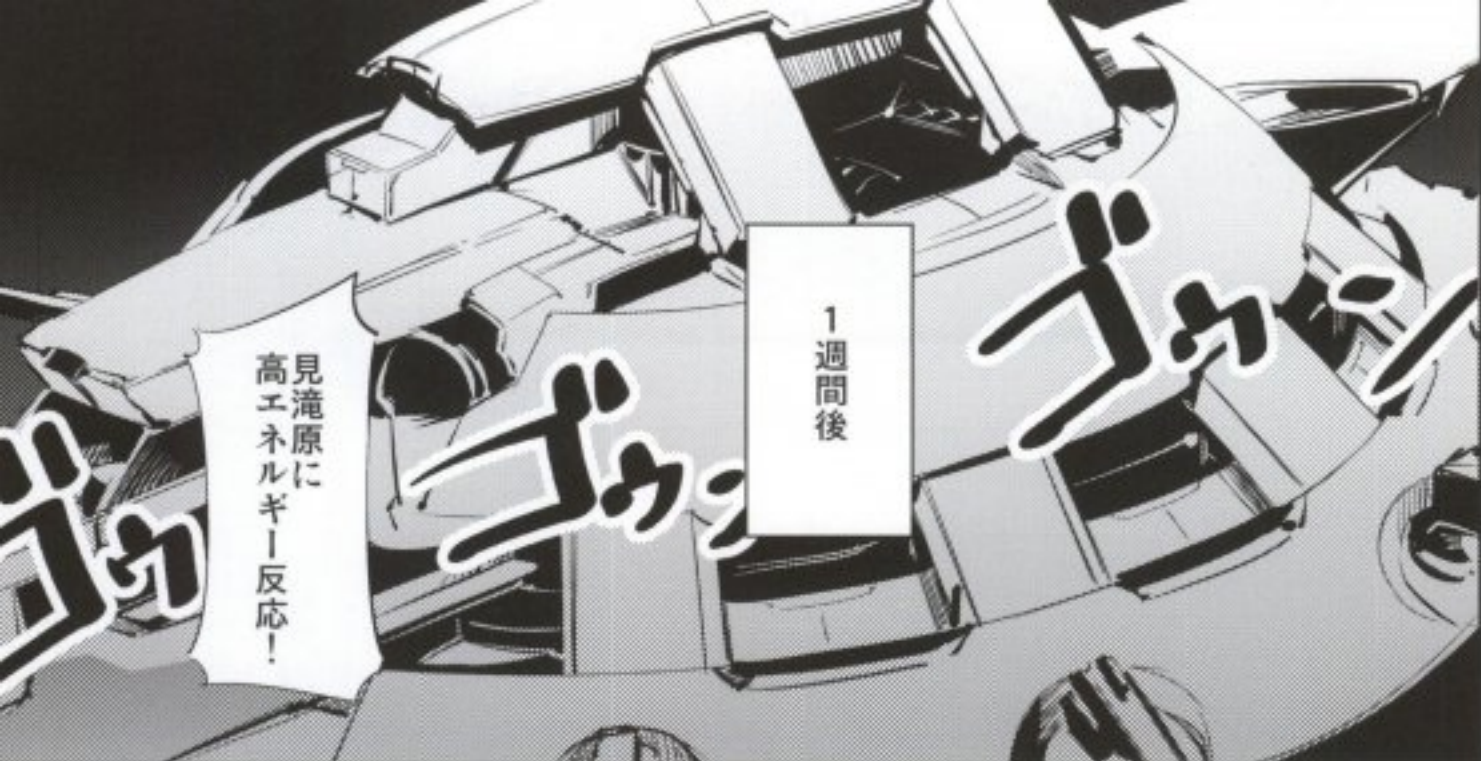


共に戦った



そして

運命の日を
迎える



1週間後

見滝原に
高エネルギー反応!

ブッ

ブッ

ブッ



状況は?!

早すぎる...
いやしかし



どういうことだ...!

今からじゃ
間に合わない!!



遅れてもいい!
急いでくれ!



何かの冗談だと
思いたくないけど...
間違いないよ

ワルブルギスの夜が
...来る



思ってたよりも
早かったね



うん



早い分には
いいんじゃないの
さっさと
済ませて帰ろーぜ

油断は禁物よ
気を引き締めて
行きましよう



トトト...





全部痛みも後悔も
背負ってみせる



でもこれは私が
選んだ道だから

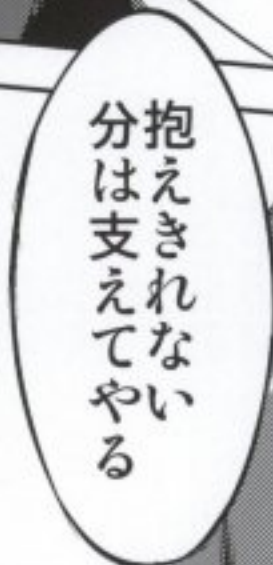
後悔がないって
言ったら……
多分ウソになる



相変わらず
頭かてーなー



1人で
背負い込む事
なんかねーよ



抱えきれない
分は支えてやる





まどかを守るための
力が欲しくて

あらゆるものを
利用しようとした




強くならなければ
思っていた




上辺だけの
協関係を築き

一方では
他者を拒絶した



それが私の
弱さだったのかも
しれない

人を信じ
身を委ねることは
孤独でいることよりも
ずっと勇気がいることで



それを当たり前のように
やつてのける「強さ」を
私は目の当たりにした

何度でも挑
み敗れ
てきた
のに
戦い
は
す
な
の
に

心は不思議と
落ち着いている



今の私は
一人じゃない



